

令和6年度漁民の森づくり活動（要旨）

1. 概要

令和6年度は全国79ヶ所で漁民の森づくり活動が行われ、42種類(うち針葉樹7種)の樹種が植樹された。参加人数は延べ6,500人、植樹本数は21,000本であった。

表1 作業種類別箇所数

有効回答数78

	植樹	地ごしらえ	下刈り	つる切り	間伐,伐採	枝打ち	その他
北海道	31	18	14	1	4	1	1
東北・関東	6	4	9	5	0	0	0
北陸・中部・近畿	7	3	12	2	3	4	3
中国・四国	5	1	7	2	0	0	1
九州	4	0	9	1	2	2	0
合計	53	26	51	11	9	7	5

2. 植樹された樹種

漁民の森づくり活動で植樹された樹木42種のうち上位10種は図1のとおりである。

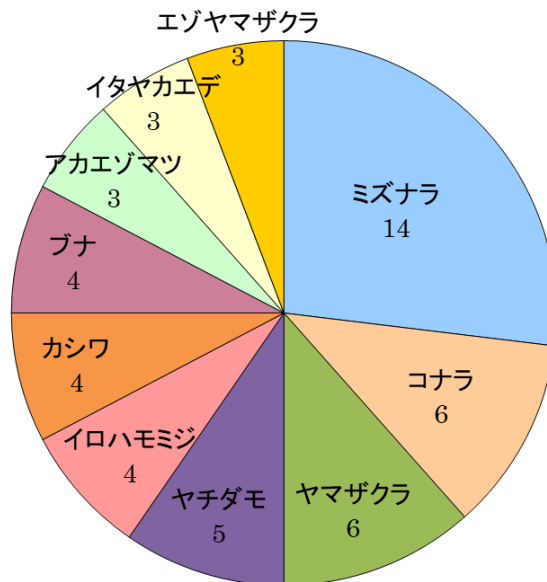


図1 植樹された上位10樹種の箇所数(全国)
有効回答数53

3. 植樹場所から海岸までの距離

漁民の森づくり活動を行っている場所から海岸(漁場)までの距離を図2に示す。

海岸(漁場)から10km未満が全体の7割(69%)を占める一方、10km以上離れている地区も全体の3割(31%)を占めた。海岸から最も近い場所は100m、最も遠い場所は170kmであった。

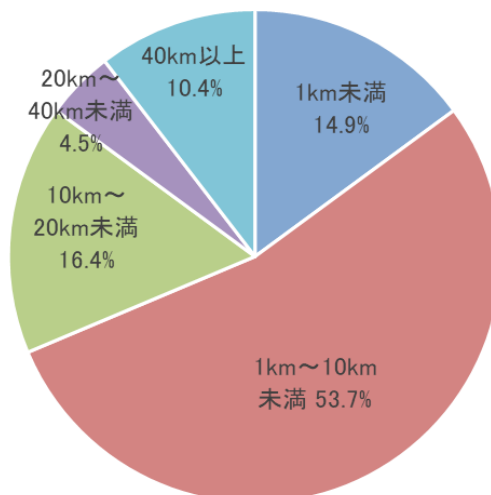


図2 活動地区から海岸(漁場)までの距離
(有効回答数67)

4. 月別活動回数

漁民の森づくり活動の月別活動回数を表2示す。

この表を見ると、植樹に適した5月と6月の「春植え」の時期と、10月と11月の「秋植え」の時期、そして、落葉して枝等の伐採が容易な1月が多く、この5つの月で活動回数全体の7割(71%)を占めていた。

表2 月別活動回数

有効回答数 76

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	17	17	8	3	4	18	13	4	13	7	5	110

5. 活動を開始した時期(年代)

漁民の森づくり活動を開始した時期(年代)を図3に示す。

昭和に活動を始めた団体は全体の15%(12ヶ所)、平成元年～10年が27%(21ヶ所)、平成11年～20年が35%(28ヶ所)、平成21年～30年が17%(13ヶ所)、令和から活動を始めた団体は全体の6%(5ヶ所)であった。

昭和61年(39年前)に活動を開始した団体(青森県今別町)が最も古く、最も新しいのは令和7年2月に活動を開始した団体(長崎県対馬市)である。

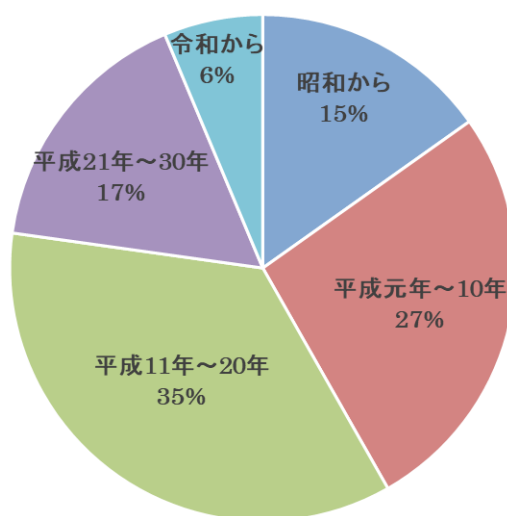


図3 活動を開始した時期(年代)
(有効回答数80)